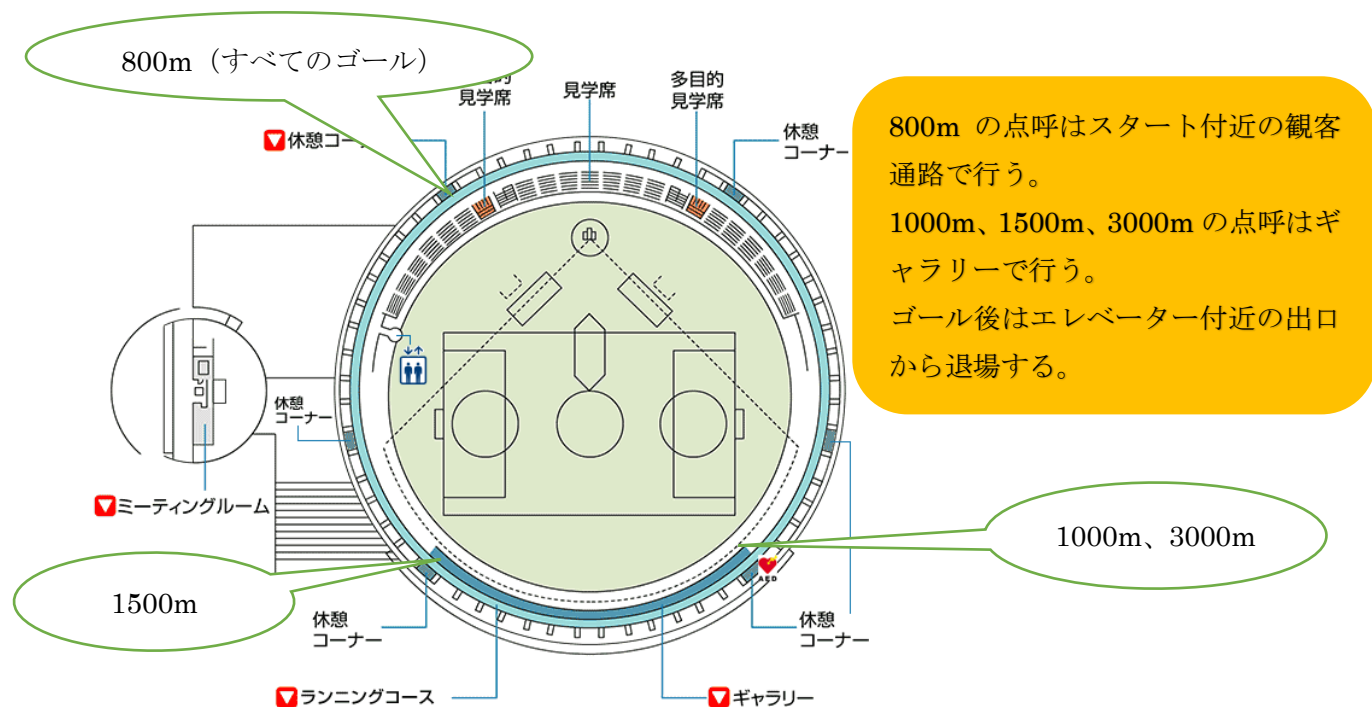


2024 室内陸上大会競技注意事項

- (1) 本大会は 2023 年度（公財）日本陸上競技連盟競技規則に準じて行う。
- (2) スパイクはスパイクピンを抜いて使用することができる。金属の突起部がとび出していないことが条件となる。
- (3) 小学 5 年生の走高跳は「はさみ跳び」で、足裏からの着地でない場合は無効試技となる。
- (4) スタートはイングリッシュコマンドで行い、不正スタートした競技者は 1 回で失格とする。なお、小学生のフライングは 1 人 2 回で失格とする。
- (5) 指定されたアスリートビブスを胸と背に糸又は安全ピンで固定すること。（走高跳は胸のみ）
- (6) 腰ナンバーカードは各自で用意し、左右の腰の位置に糸又は安全ピンで固定すること。
- (7) 各カテゴリで種目 1 位となった選手には読売新聞北海道支社様からのメダルを、2 位と 3 位の選手には主催者からのメダルを授与する。メダルは本部席に取りに来ること。賞状はホールへの通路に置くので、各自で持っていくこと。
- (8) トラック競技は、競技開始の 10 分前までにスタート地点にて点呼を受けること。
※トラック 3 を使用する 800m、1000m、1500m、3000m のスタート地点は以下の通りとする。



- (9) 60m、60mH の競技者は、ゴール後自分の走ったレーンに戻り、審判員にアスリートビブスを見せること。
- (10) 中学 60m については、上位 6 名ずつ A・B 決勝を行う。（予選 1～6 位は A、7～12 位は B）
※人数が多い場合は抽選を行う。
- (11) フィールド競技は、競技開始の 15 分前に各ピットにて点呼を受けること。
- (12) 走高跳の同じ高さでの試技数は 2 回とする。
- (13) 投擲競技の試技数は 2 回とし、トップ 8 は行わない。

- (14) ウォーミングアップは2Fランニングコース（トラック3）又は1Fフロアの外側及び屋外で行う事。
- ※800m、1000m、1500m、3000mの競技が行われる15分前から競技が終了するまでの間は2Fランニングコースへの立ち入りを禁止する。
- ※トラック2（人工芝の250mトラック）を使用していない時間はウォーミングアップ場として開放する。
- (15) ゴミはすべて持ち帰ること。
- (16) 競技中は、競技役員以外大会本部前の通行を禁じる。
- (17) プログラムは配布しない。
- (18) 小学生の入場は7:30、中学生の入場は10:50とする。
- (19) 競技終了後は速やかに退場すること。
- (20) 大声を出しての応援はできない。
- (21) スタンドの席は競技者優先とします。応援・見学の保護者の方はスタンド席の利用は控えてください。